



14時30分解禁

2024年12月 全国百貨店売上高概況

2025年1月24日

I. 概況

1. 売上高総額	6,616億円余
2. 前年同月比(増減率)	
(1) 全 国	2.8%(店舗数調整後/2か月連続プラス)
① 10都市(10地区)	4.0%(39か月連続プラス)
② 10都市以外(7地区)	-1.1%(店舗数調整後/3か月連続マイナス)
(2) 国 内	0.6%(店舗数調整後/2か月連続プラス)
(3) インバウンド(免税売上)	31.1%(店舗数調整後/33か月連続プラス)※

[参考] 2019年比(売上高増減率)は、6.2%(店舗数調整後)

※インバウンド(免税売上)は、別紙「免税売上高・来店動向」参照

【特徴】

12月の売上高(2.8%増)は、2か月連続のプラスとなった。インバウンドと、宝飾品等高額商材や化粧品が高伸した他、気温低下に伴う冬物需要の高まりから、主力の衣料品が伸長した。外商催事や物産展など各社のイベント施策も奏功し、年末商戦は活況を呈した。季節商材のおせちやクリスマスケーキも好調に推移した。

インバウンド(免税売上)：円安傾向が進む中、売上高625億円(31.1%増/33か月連続/シェア9.5%)、購買客数59.9万人(36.6%増)と、共に12月として過去最高。購買客数は、調査開始(2014年10月)以来、過去最多(2024年6月：57.9万人)を更新。

国内市場：2か月連続で前年実績を確保。売上に占めるシェアは90.5%と前月より0.5ポイント拡大。高付加価値商材と、冬物衣料や防寒アイテムが好調。

都市(10都市)：8地区で対前年プラス。インバウンド需要とラグジュアリーブランド等高額商品、衣料品が牽引。美術・宝飾・貴金属と化粧品は二桁増と伸長。

地方(10都市以外の7地区)：近畿地区を除く6地区でマイナスとなり3か月連続減。身のまわり品と食料品は苦戦したが、衣料品と雑貨は前年実績を超えた。

商品別：主要5品目のうち、衣料品、身のまわり品、雑貨、家庭用品の4品目で対前年プラス。衣料品は、天候要因等により、重衣料や防寒アイテムが好調。時計など宝飾品やアクセサリも伸長した他、化粧品ではクリスマスコフレ、フレグランスが好調。食料品は物価高の影響もあり、生鮮食品のマイナスが大きく影響した。

年間売上高(2024年1月～12月)：

	合 計	国 内	インバウンド		免税・購買客数
売上高	5兆7,722億円	5兆1,234億円	6,487億円	購買客数	603.7万人
対前年比	6.8%増	1.4%増	85.9%増	対前年比	74.3%増
2019年比	3.6%増	2.0%減	87.7%増		

商品別では、高付加価値商材が高伸。主要5品目のシェアは、5年ぶりに衣料品が食料品を上回った。インバウンドは、売上高、購買客数共に過去最高を大幅に更新。

【要因・その他】

(1) 天 候：気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり(一部抜粋)

◇気温は、寒気の影響を受けやすかったため、北日本で低かった。降水量は、東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側で多かった。日照時間は、東日本日本海側でかなり少なかった一方、北・東日本太平洋側でかなり多かった。

(2) 営業日数増減 31.0日(前年同月比±0.0日)、(3) 土・日・祝日の合計 9日(前年同月比土曜1日減)

(4) 入店客数増減(有効回答店舗数102店舗) ①増加：37店、②変化なし：29店、③減少：36店

(5) 調査対象百貨店 70社 178店(本年11月対比：±0店)(前年同月比：-2社-2店)

(6) 総店舗面積 4,504,575㎡(前年同月比：-3.7%)



全国百貨店 売上高速報 2024年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	661,610,542	100.0	2.8 (2.3)
10都市	513,249,754	77.6	4.0
札幌	20,675,046	3.1	8.7
仙台	8,919,264	1.3	-1.6
東京	190,814,192	28.8	1.6
横浜	39,958,499	6.0	2.5
名古屋	47,168,487	7.1	3.7
京都	31,378,948	4.7	7.4
大阪	116,247,399	17.6	8.3
神戸	18,673,447	2.8	3.8
広島	9,942,145	1.5	-3.4
福岡	29,472,327	4.5	4.0
10都市以外の地区	148,360,788	22.4	-1.1 (-3.1)
東北	5,323,567	0.8	-2.8
関東	66,744,815	10.1	-1.6
中部	9,089,953	1.4	-4.3 (-24.1)
近畿	23,633,685	3.6	3.6
中国	10,921,438	1.7	-1.8 (-7.1)
四国	7,607,788	1.1	-4.3
九州	25,039,542	3.8	-0.8

注) 2023年2月より、北海道の1店舗を地区区分10都市の札幌に合算しております。

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	661,610,542	100.0	2.8 (2.3)
紳士服・洋品	35,376,070	5.3	5.3 (4.8)
婦人服・洋品	113,978,085	17.2	6.6 (6.1)
子供服・洋品	8,043,609	1.2	-0.7 (-1.2)
その他衣料品	7,725,217	1.2	1.5 (1.1)
衣 料 品	165,122,981	25.0	5.7 (5.2)
身のまわり品	103,736,965	15.7	1.3 (1.1)
化粧品	55,221,112	8.3	10.9 (10.5)
美術・宝飾・貴金属	57,756,088	8.7	9.5 (9.2)
その他雑貨	15,642,357	2.4	-7.5 (-7.8)
雑 貨	128,619,557	19.4	7.7 (7.3)
家 具	4,619,257	0.7	-8.9 (-9.4)
家 電	1,834,509	0.3	39.6 (38.9)
その他家庭用品	13,396,313	2.0	0.2 (-1.1)
家 庭 用 品	19,850,079	3.0	0.5 (-0.6)
生 鮮 食 品	36,352,455	5.5	-3.4 (-4.3)
菓 子	68,387,270	10.3	-0.6 (-1.2)
惣 菜	50,468,059	7.6	-1.0 (-1.6)
その他食料品	55,184,446	8.3	-4.4 (-5.0)
食 料 品	210,392,230	31.8	-2.2 (-2.9)
食 堂 喫 茶	11,788,423	1.8	-3.1 (-3.7)
サ ー ビ ス	4,122,712	0.6	-1.1 (-1.3)
そ の 他	17,977,595	2.7	28.0 (27.8)
商 品 券	13,436,721	2.0	-8.4 (-8.9)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。



Ⅱ. 地区別の動き

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

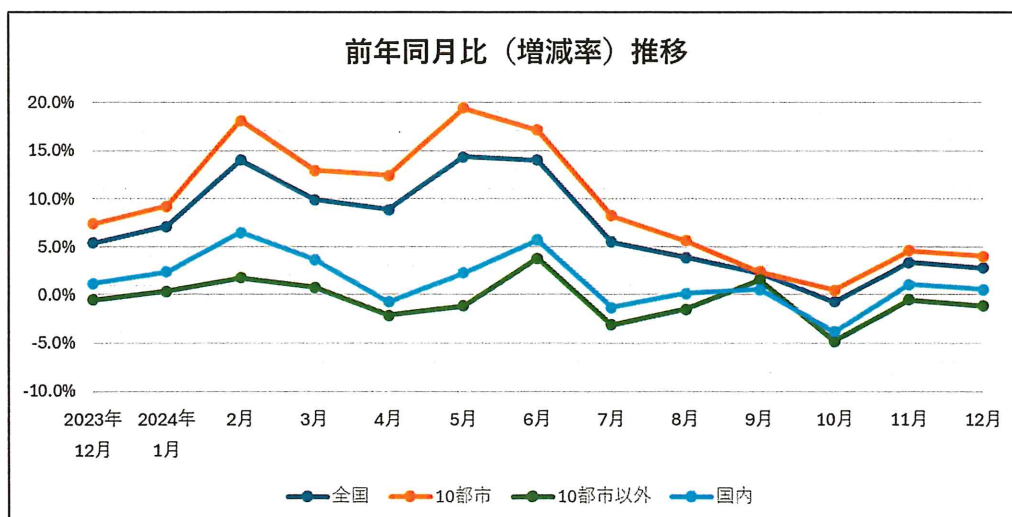
地区	売上前年比 (増減率)	寄与度	トレンド
10都市	4.0	3.1	39か月連続プラス
札幌	8.7	0.3	34か月連続プラス
仙台	-1.6	-0.0	2か月ぶりマイナス
東京	1.6	0.5	2か月連続プラス
横浜	2.5	0.2	2か月連続プラス
名古屋	3.7	0.3	2か月連続プラス
京都	7.4	0.3	39か月連続プラス
大阪	8.3	1.4	39か月連続プラス
神戸	3.8	0.1	34か月連続プラス
広島	-3.4	-0.1	16か月連続マイナス
福岡	4.0	0.2	39か月連続プラス
10都市以外の地区	-1.1	-0.3	3か月連続マイナス
東北	-2.8	-0.0	2か月ぶりマイナス*
関東	-1.6	-0.2	3か月連続マイナス
中部	-4.3	-0.1	5か月連続マイナス
近畿	3.6	0.1	2か月連続プラス
中国	-1.8	-0.0	6か月連続マイナス*
四国	-4.3	-0.1	3か月連続マイナス
九州	-0.8	-0.0	3か月連続マイナス

(注1) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行した。(2005年までは6大都市)

(注2) 2023年2月より、北海道の1店舗を地区区分10都市の札幌に合算した。

【前年同月比(増減率)推移】

	2023年 12月	2024年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全 国	5.4	7.1	14.0	9.9	8.9	14.4	14.0	5.5	3.9	2.3	-0.7	3.4	2.8
10 都 市	7.4	9.2	18.1	12.9	12.4	19.4	17.1	8.2	5.6	2.4	0.5	4.6	4.0
10都市以外	-0.5	0.4	1.8	0.8	-2.1	-1.1	3.8	-3.1	-1.5	1.6	-4.8	-0.5	-1.1
国 内	1.2	2.4	6.5	3.7	-0.7	2.3	5.7	-1.3	0.2	0.6	-3.8	1.1	0.6





Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目は食料品を除く4品目がプラスとなった。

その他の品目は紳士服・洋品、婦人服・洋品が2か月連続でプラスとなったほか、化粧品が34か月連続、家電が2か月ぶりにプラスとなった一方、菓子が2か月ぶり、惣菜が6か月連続でマイナスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比 (増減率)	寄与度	トレンド
総額	2.8	—	2か月連続プラス
紳士服・洋品	5.3	0.3	2か月連続プラス
婦人服・洋品	6.6	1.1	2か月連続プラス
子供服・洋品	-0.7	-0.0	2か月ぶりマイナス
その他衣料品	1.5	0.0	6か月ぶりプラス
衣料品	5.7	1.4	2か月連続プラス
身のまわり品	1.3	0.2	39か月連続プラス
化粧品	10.9	0.8	34か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	9.5	0.8	2か月連続プラス*
その他雑貨	-7.5	-0.2	4か月連続マイナス*
雑貨	7.7	1.4	39か月連続プラス
家具	-8.9	-0.1	3か月連続マイナス
家電	39.6	0.1	2か月ぶりプラス
その他家庭用品	0.2	0.0	2か月連続プラス
家庭用品	0.5	0.0	3か月ぶりプラス
生鮮食品	-3.4	-0.2	9か月連続マイナス*
菓子	-0.6	-0.1	2か月ぶりマイナス*
惣菜	-1.0	-0.1	6か月連続マイナス*
その他食料品	-4.4	-0.4	9か月連続マイナス*
食料品	-2.2	-0.7	6か月連続マイナス
食堂喫茶	-3.1	-0.1	6か月連続マイナス
サービス	-1.1	-0.0	3か月ぶりマイナス
その他	28.0	0.6	2か月ぶりプラス
商品券	-8.4	-0.2	10か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。



2024年12月 東京地区百貨店売上高概況

2025年1月24日

I. 概況

1. 売上高総額	1,908億円余
2. 前年同月比(増減率)	1.6%(2か月連続プラス)
3. 店頭・非店頭 の増減	店頭0.9%(90.4%)：非店頭9.5%(9.6%) ()内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	12社 22店 (2024年11月対比±0店) (前年同月比：±0店)
5. 総店舗面積	672,152㎡ (前年同月比：-9.7%)
6. 総従業員数	12,644人 (前年同月比：-7.2%)
7. 3か月移動平均値	5-7月 13.7%、6-8月 10.5%、7-9月 4.8%、 8-10月 1.4%、9-11月 0.5%、10-12月 1.2%

[参考] 2023年12月の売上高増減率は6.2%

【特徴】

12月の東京地区は、売上高1.6%増と2か月連続のプラスとなった。気温低下により冬物衣料や防寒アイテムが伸長した他、円安基調を背景に免税売上は増勢を強めた。クリスマスや年末商戦も賑わいを見せた。商品別では衣料品、身のまわり品、雑貨が前年比プラス。具体的なアイテムの動向は以下の通り。

衣料品(5.6%増)：11月下旬からの気温低下が12月も続き、紳士服、婦人服共にコート、ジャケット、ブルゾン、セーター等の重衣料が好調に推移し売上を牽引。防寒ニーズの高まりからストールやマフラー等の小物にも動き。

身のまわり品(0.3%増)：ラグジュアリーブランドが好調を継続。クリスマス需要を受け、アクセサリが伸長した他、年末年始の大型連休で旅行用品の需要も増加。

雑貨(5.0%増)：化粧品(14.0%増)はクリスマス限定アイテムやフレグランスが好調で、3か月連続二桁増。美術・宝飾・貴金属はインバウンド需要もありプラスを維持。

食料品(3.8%減)：クリスマス商戦は平日の曜日回りであったものの、当日需要が好調でケーキや惣菜が動いた他、年末商戦では菓子の贈答需要やおせち、オードブル等の惣菜も好調に推移したが、物価高の影響が大きく、食品全体では6か月連続マイナス。

年間売上高(2024年1月~12月)：前年比7.7%増(4年連続/1兆7,310億円)、2019年比8.6%増、2018年比7.3%増とコロナ前の実績を大幅に上回った。

1月足元動向：初売りも好調な滑り出しとなり、前年比3.7%増(1/16時点)で推移。

【要因】

- (1) 営業日数増減 31.0日(前年同月比 ±0.0日)
- (2) 入店客数増減(回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数16店舗)
 - ①増加した：7店、②変化なし：3店、③減少した：6店
- (3) 12月歳時記(年末商戦(歳暮、クリスマス、年末年始商材))の売上(同上/有効回答数11店舗)
 - ①増加した：6店、②変化なし：5店、③減少した：0店



東京地区百貨店 売上高速報 2024年12月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%)
総 額	190,814,192	100.0	1.6
紳士服・洋品	13,510,507	7.1	4.7
婦人服・洋品	29,654,257	15.5	7.8
子供服・洋品	2,362,268	1.2	-3.5
その他衣料品	1,768,878	0.9	-7.9
衣 料 品	47,295,910	24.8	5.6
身のまわり品	31,471,225	16.5	0.3
化粧品	17,666,277	9.3	14.0
美術・宝飾・貴金属	19,952,883	10.5	3.8
その他雑貨	4,779,199	2.5	-15.7
雑 貨	42,398,359	22.2	5.0
家 具	1,511,674	0.8	-28.4
家 電	1,154,002	0.6	47.4
その他家庭用品	3,914,427	2.1	5.8
家 庭 用 品	6,580,103	3.4	-0.2
生 鮮 食 品	7,026,471	3.7	-3.7
菓 子	17,925,054	9.4	-2.4
惣 菜	13,667,279	7.2	-3.0
その他食料品	15,791,771	8.3	-5.9
食 料 品	54,410,575	28.5	-3.8
食 堂 喫 茶	2,378,192	1.2	-14.4
サ ー ビ ス	1,880,645	1.0	-4.4
そ の 他	4,399,183	2.3	32.9

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率(%)

商 品 券	2,989,564 千円	-12.2
従 業 員 数	12,644 人	-7.2
店 舗 面 積	672,152 m ²	-9.7

営 業 日 数	31.0 日	前年	31.0 日
---------	--------	----	--------



Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目は衣料品、身のまわり品、雑貨がプラスとなった一方、家庭用品、食料品がマイナスとなった。その他の品目は、婦人服・洋品が3か月連続、化粧品が40か月連続、家電が2か月ぶりにプラスとなったが、子供服・洋品が2か月ぶり、菓子、惣菜が6か月連続でマイナスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比 (増減率)	寄与度	トレンド
総額	1.6	—	2か月連続プラス
紳士服・洋品	4.7	0.3	2か月連続プラス
婦人服・洋品	7.8	1.1	3か月連続プラス
子供服・洋品	－3.5	－0.0	2か月ぶりマイナス
その他衣料品	－7.9	－0.1	2か月ぶりマイナス
衣料品	5.6	1.3	2か月連続プラス
身のまわり品	0.3	0.0	40か月連続プラス
化粧品	14.0	1.2	40か月連続プラス＊
美術・宝飾・貴金属	3.8	0.4	2か月連続プラス＊
その他雑貨	－15.7	－0.5	4か月連続マイナス＊
雑貨	5.0	1.1	2か月連続プラス
家具	－28.4	－0.3	3か月連続マイナス
家電	47.4	0.2	2か月ぶりプラス
その他家庭用品	5.8	0.1	2か月連続プラス
家庭用品	－0.2	－0.0	3か月連続マイナス
生鮮食品	－3.7	－0.1	9か月連続マイナス＊
菓子	－2.4	－0.2	6か月連続マイナス＊
惣菜	－3.0	－0.2	6か月連続マイナス＊
その他食料品	－5.9	－0.5	9か月連続マイナス＊
食料品	－3.8	－1.1	6か月連続マイナス
食堂喫茶	－14.4	－0.2	6か月連続マイナス
サービス	－4.4	－0.0	3か月ぶりマイナス
その他	32.9	0.6	2か月ぶりプラス
商品券	－12.2	－0.2	10か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した

お問い合わせは、日本百貨店協会 橘・長柴 まで
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>



全国百貨店 売上高速報 2024年1月～2024年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	5,772,206,843	100.0	6.8 (6.5)
10都市	4,492,261,377	77.8	9.1
札幌	163,632,239	2.8	10.3
仙台	73,997,508	1.3	1.6
東京	1,731,070,211	30.0	7.7
横浜	347,074,816	6.0	4.6
名古屋	412,841,033	7.2	8.4
京都	270,281,867	4.7	11.8
大阪	1,000,504,836	17.3	14.2
神戸	151,342,619	2.6	8.6
広島	83,822,086	1.5	-8.3
福岡	257,694,162	4.5	13.8
10都市以外の地区	1,279,945,466	22.2	-0.5 (-1.9)
東北	49,564,868	0.9	-5.4
関東	575,782,488	10.0	-1.1 (-1.2)
中部	85,191,471	1.5	1.4 (-10.9)
近畿	196,526,245	3.4	1.8
中国	97,746,914	1.7	-0.6 (-4.9)
四国	66,749,407	1.2	-0.9
九州	208,384,073	3.6	-0.6

注) 2023年2月より、北海道の1店舗を地区区分10都市の札幌に合算しております。

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	5,772,206,843	100.0	6.8 (6.5)
紳士服・洋品	306,135,024	5.3	3.6 (3.2)
婦人服・洋品	1,073,034,387	18.6	8.5 (8.1)
子供服・洋品	86,784,361	1.5	-2.6 (-2.8)
その他衣料品	77,293,682	1.3	-2.7 (-3.1)
衣 料 品	1,543,247,454	26.7	6.2 (5.8)
身のまわり品	1,014,782,691	17.6	14.5 (14.2)
化粧品	502,710,488	8.7	14.1 (13.8)
美術・宝飾・貴金属	573,085,749	9.9	16.5 (16.3)
その他雑貨	154,109,556	2.7	-2.4 (-2.6)
雑 貨	1,229,905,793	21.3	12.8 (12.6)
家 具	49,461,699	0.9	0.6 (0.3)
家 電	17,939,663	0.3	4.4 (4.2)
その他家庭用品	122,694,265	2.1	1.2 (0.5)
家 庭 用 品	190,095,627	3.3	1.4 (0.8)
生 鮮 食 品	238,390,143	4.1	-2.5 (-3.2)
菓 子	471,200,560	8.2	1.4 (1.0)
惣 菜	340,012,866	5.9	-0.4 (-0.9)
その他食料品	416,654,430	7.2	-2.0 (-2.5)
食 料 品	1,466,257,999	25.4	-0.6 (-1.1)
食 堂 喫 茶	128,568,293	2.2	1.0 (0.6)
サ ー ビ ス	48,771,506	0.8	3.2 (3.1)
そ の 他	150,577,480	2.6	11.6 (11.4)
商 品 券	85,739,468	1.5	-6.4 (-6.7)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。



東京地区百貨店 売上高速報 2024年1月～2024年12月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%)
総 額	1,731,070,211	100.0	7.7
紳士服・洋品	124,689,960	7.2	7.1
婦人服・洋品	279,648,596	16.2	10.8
子供服・洋品	27,149,268	1.6	0.7
その他衣料品	18,832,667	1.1	-1.3
衣 料 品	450,320,491	26.0	8.5
身のまわり品	324,419,274	18.7	15.5
化粧品	160,575,420	9.3	15.0
美術・宝飾・貴金属	202,224,723	11.7	15.1
その他雑貨	54,171,485	3.1	-2.5
雑 貨	416,971,628	24.1	12.4
家 具	17,502,882	1.0	0.2
家 電	11,941,163	0.7	-3.8
その他家庭用品	37,883,028	2.2	5.2
家 庭 用 品	67,327,073	3.9	2.2
生 鮮 食 品	46,644,328	2.7	-2.3
菓 子	123,462,963	7.1	0.8
惣 菜	85,368,643	4.9	-2.4
その他食料品	125,784,973	7.3	-4.1
食 料 品	381,260,907	22.0	-1.9
食 堂 喫 茶	28,683,215	1.7	-2.0
サ ー ビ ス	24,518,280	1.4	5.1
そ の 他	37,569,343	2.2	13.8

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

		対前年増減(-)率(%)
商 品 券	20,334,421 千円	-8.2
従 業 員 数	157,202 人	-6.0
店 舗 面 積	8,522,447 m ²	-3.5

営 業 日 数	30.4 日	前年	30.3 日
---------	--------	----	--------